



写真構成：鍋谷 悟 議員

平成30年第4回定例会概要

- 会期 平成30年11月30日から12月19日まで(20日間)
- 議案 13件 ○議会議案(意見書) 2件
- 選任 1件

主な内容

- P. 2 ~ P. 3 議案に対する質疑
- P. 3 議決結果一覧
- P. 4 ~ P. 8 個人質問
- P. 8 委員会協議会での質疑内容
平成31年第1回定例会審議日程(予定)

平成30年度
松原市一般会計補正予算(第3号)

耐震改修補助事業における

除去工事補助金の追加補正

- ▽追加補正した理由及び経緯等は？
- ▽台風等の災害により増えた除去件数及びどのような基準で補助金の交付対象となるのか？
- ▽集合住宅が戸建て住宅かなど対象となった除去工事の内訳は？

台風被害に伴う市民体育館

屋上防水等改修費の補正

- ▽現体育館の建築時期及び建築費用は？
- ▽現体育館の耐用年数及び今回の改修費用と建て替えにかかる費用の比較、検証についての説明を求める。

各小中学校空調設備新設事業に

おける翌年度への繰越補正

- ▽事業の進捗状況、完了時期及び品不足や人手不足の影響はないのか？

各小中学校ブロック塀改修工事に

おける翌年度への繰越補正

- ▽工事の緊急性を踏まえた計画になっているのか？
- ▽授業実施期間中の工事が可能か否か？

まつばらテラス(輝)活用事業委託に

おける債務負担行為の設定

- ▽債務負担行為を設定する理由は？
- ▽講座数の推移はどのようになっているか？
- ▽本事業におけるこれまでの効果検証と他者との比較について説明を求める。
- ▽次期活用事業者の決定方法及び競争原理の導入についてどう考えているのか？

※議員(委員)の質疑内容を掲載したものであり、答弁を含む詳細は、市ホームページを経由してYouTubeで視聴することができます。

生活保護事業における

生活扶助費等の追加補正

- ▽増額補正に至った理由は？
- ▽前年度決算額から見た当初予算額の積算方法は？

松原市図書館条例の一部を改正する
条例制定について

現在、建設工事に着手している新図書館の位置を定めるとともに、住民サービスの向上、管理コストの節減等、これからの時代を見据えた図書館運営を行うため、民間の能力を活用した指定管理者制度の導入ができるよう所要の改正を行うもの。



- ▽新図書館の運営を指定管理者が行うために必要な条例改正との認識だが、条例改正に至った経緯及び動機は？
- ▽利用者のサービス向上と運営経費の節減が指定管理者制度導入の効果であるとのことだが、経費面の効果についての試算は？
- ▽経費面の試算は指定管理者制度導入後においても必要な市の経費負担を含めたものか？
- ▽一般的に言われる図書館の運営管理を指定管理者が行った場合におけるデメリット部分への対応をどのように考えているのか。
- ▽他の自治体において、図書館の運営管理を指定管理者制度から直営に戻した事例の分析等について問う。
- ▽指定管理者制度の導入が単に利益追求のみに繋がらないか懸念されるが、モニタリングなど行政が監視していくことで、必要な図書館サービスが確保できると考えてよいのか。
- ▽改正案により削除された「読書活動」の文言は、「図書館活動の推進に必要な事業に関すること」に含まれているのか？

(以上、本会議にて)

- ▽指定管理者制度導入後における団体貸出はどうなるのか？
- ▽指定管理者制度導入のメリットとデメリットは？
- ▽他市事例の分析等についての説明を求める。
- ▽指定管理者制度導入により想定されるサービスの向上について問う。

- ▽公の施設としての指定管理者の法的位置づけ等はどうなるのか？
- ▽指定管理者に対するモニタリング及び市としての関わり方等はどのようにしていくのか？
- ▽指定管理者制度の導入の適否を判断するための各種チェック項目等について問う。
- ▽事業提案を受ける前に、利用時間や休館日を条例改正した理由は？
- ▽指定管理者の募集と債務負担行為の設定等の予算措置との関係は？
- ▽民間活力の導入によるサービスの向上と経費の節減効果について問う。

(以上、福祉文教委員会にて)

松原市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する
条例制定について

下水道事業において、経営の健全化と住民サービスの安定供給の観点から、総務省より要請されている地方公営企業法の適用について、本市下水道事業において平成31年4月から企業会計方式を導入し、持続可能な事業運営を図るため、関係条例の整備を行うもの。

- ▽本市下水道事業において、地方公営企業法の全部適用による企業会計方式を導入する目的と効果についての説明を求める。
- ▽企業会計方式の導入によるインフラ等資産更新時期の把握についての説明を求める。

松原市民体育館等に係る
指定管理者の指定(平成31年
4月1日からの5年間)について

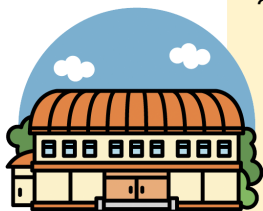
▽選定事業者からの新たな提案についての説明を求める。
▽施設利用を増やすための周知方法の工夫について問う。

▽応募事業者の採点結果の説明を求める。
▽周辺施設一帯における事業者間の連携についての考え方は?

▽修繕等にかかる費用の取り扱い及び指定管理者が負担する上限は?

▽利用者が増加している要因に市の関わりはあるのか?

▽エンタランスや柔道をする部屋など、経年劣化以外の改修に要する費用負担はどのようなものか?



松原市少年自然の家に係る
指定管理者の指定(平成31年
4月1日からの3年間)について

▽応募事業者が1者であったこと分析及び指定期間3年とした理由は?
▽利用者拡大に向けた取り組みについてどのように考えているのか?

田井城今池総合駐車場に係る
指定管理者の指定(平成31年
4月1日から5年間)について

▽応募事業者に対する評価の方法及び選定された事業者が優れていた理由等についての説明を求める。

平成30年人事院勧告の趣旨を
勘案した給与等関係に関する
各種条例改正及びこれに伴う
補正予算について
(議案第69号以下第73号までの
5件を一括質疑)

▽平成30年人事院勧告の内容は?
▽人事院勧告を勘案することについて及び特別職報酬等審議会について
▽今回の条例改正案に伴う影響額と追加補正額との差異は?

市議会から国会や関係省庁に対し意見書を提出しました!

- 認知症施策の推進を求める意見書
- 義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書

平成30年第4回定例会に付議された議案等の議決結果は以下のとおりです。

議長(三重松清子・公明党)は通常採決には加わりません。賛否同数の時のみ可否を決定します。

議案	会派・議員名						結果
	公明党	自由民主党	日本共産党	大阪維新の会	まつばら未来		
平成30年度松原市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	可決	
松原市の長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	可決	
松原市図書館条例の一部を改正する条例制定について	○	○	×	○	○	可決	
松原市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	可決	
松原市民体育館等に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	可決	
松原市少年自然の家に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	可決	
田井城今池総合駐車場に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	可決	
平成30年度松原市一般会計補正予算(第4号)							
松原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	×	○	可決	
松原市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	×	○	可決	
特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について							
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について							
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	同意	
認知症施策の推進を求める意見書	○	○	○	○	○	可決	
義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書	○	○	○	○	○	可決	
議会運営委員選任の件	○	○	○	○	○	選任	

※議員(委員)の質疑内容を掲載したものであり、答弁を含む詳細は、市ホームページを経由してYouTubeで視聴することができます。

安心・安全で暮らせる松原市を！



公明党 河内 徹

問 セーフコミュニティについて、国際認証再取得までの取組み及び、5年後を見据えた活動方針について問う。

答 地域等との連携を深めながら、犯罪件数の減少等安心・安全なまちづくりを推進。今後は取り組み成果の数値化による財政的効果の検証、次世代の育成等により協働の輪を広げ、さらにセーフコミュニティというシステムを根づかせていく。

問 まつばらマルシェについて、今までの取組み及び、出店効果が現れ、経済効果が実感できる新たな仕組みについて考えを問う。

答 農工商及び産学官連携のもと松原ブランドの情報発信を軸としてきた。マルシェ終了

後の出店効果を実感してもらえよう。第10回に向け新たなアイデアを出していく。

問 環境省が出している熱中症環境保健マニュアル2018の中で5〜15℃の飲料補給が効果的であるとあります。クーラーの設置と冷水器の設置で、万全な熱中症対策を進めていくべきと思います。が考えを問う。

答 冷水器設置等は他市事例を研究。エアコン整備及び、水分補給や十分な休憩等の徹底により熱中症予防に取り組んでいる。

問 火災予防の取組みについて問う。

答 防火意識向上に繋がる情報発信や放火等に対する監視強化のためのパトロールを実施。

問 災害時の水平避難から、今後、高齢化社会に伴う垂直避難の考え方について問う。

答 地域課題に対し協働により研究していく。

子どもの未来と住み良い街づくり！



大阪維新の会 鍋谷 悟

学校教育活動の改善について

問 小中学校に平成31年5月中には空調設備が整う予定。この環境整備を絶好の機会と考え、夏休み期間を短縮し、学習時間の確保はできないか？

答 授業時数の確保について、長期休業期間の活用も視野に入れ、検討を始めた。

問 授業時数を増やすだけで学力が上がるとは思わないが、1つの対策として取り組むべきだと考える。

答 新学習指導要領の全面実施により、外国語授業の増加や、プログラミング教育の必修化により授業時数を増やす必要がある。

生活保護制度について

問 生活保護を受給している家庭の子どもが大人になり、さらに生活保護を受ける人が多いと聞かすが、その子どもが大人になるまでの間に何か対策は？

答 自立に必要な力を蓄えることを目的に、就学費用に充てる場合は高校生のアルバイト収入を収入認定から除外。

起業支援について

問 起業を希望する方への本市の支援は？

答 商工会議所や阪南大学及び金融機関と創業支援ネットワークを形成し、資金調達や事業計画書作成、許認可手続支援を実施。

問 新しく起業される人が多く集まれば企業誘致と同様に松原市の発展につながる。

答 創業セミナー等を実施し、修了者には開業資金の貸付利率引き下げ等の優遇措置がある。今後もニーズ把握に努め、創業支援方法を研究していく。

安心・安全・公平な市政をめざして



日本共産党 植松 栄次

問 マツキーもエントリーした今回のゆるキヤラグランプリ。金メダルを取るために組織票や職員への投票の強制があつたと、報道されていきました。地域の街づくりの応援が目的であつたグランプリ。今後、松原市としてどう臨むのか？

答 グランプリへの出場は本市のPR事業の一環であり、市民と職員等との頑張りを表すもの(イベント)であると認識。このような認識のもと、本市を広くPRするために市民の皆様や職員に協力をお願いし、過去最高の結果となった。今後は、グランプリのあり方等を含めしっかりと検証し、本市のPRやマツキーに活躍してもらえ

を考えていきたい。

問 松原市内の外国人労働者の実態について、松原市内に技能実習で住まいの方の人数は？

答 在留資格が技能実習の方は、248名となっている。

問 出入国管理法が国会で話し合われているが、違法な雇用実態が表面化している。今や永住権があり住民登録されている方々には市民的自由や幸福追求する権利があると考え。松原市として、在住中の生活での安心や安全が享受できるよう、市としての支援策は？

答 外国人労働者を含む全ての労働者が安心して働けるよう、就労条件や雇用保険等の相談ができる社会保険労務士を活用した取組みを行っている。また、必要に応じ通訳ボランティアの派遣や書類での翻訳等により、快適な暮らしのサポートをしている。

誰も置き去りにしない松原に!



公明党 依田 眞美子

健康増進に向けて

問 がん検診の受診率の向上については、コール・リコールが有効と思うが、受診勧奨の具体的な内容は。

答 クーポン検診等実施し、未受診者に対する再勧奨を行っている。

問 AYA世代(15歳〜39歳)への本市のがん検診の取り組みは。

答 乳がん検診(国基準よりも早い年齢での検診)等を行っている。

問 本市で独自に実施している検診は。

答 40歳からの前立腺がん検診や胃のピロリ菌検査を行っている。

問 今後、がん検診の新たな取り組みは。

答 コール・リコール及び若い世代への勧奨強化等をさらに考えていく。

問 小・中学校での「がん教育」の現状は。

答 小・中学校において生活習慣と関連して指導。

問 新学習指導要領が公布され、これから変わる内容等は。

答 健康な生活と疾病予防の理解を深めるため、がんについて取扱うことが明文化された。

高齢者施策について

問 本市におけるひとり暮らしの世帯数は。

答 平成27年度国勢調査数値で6,986世帯。

問 男性の独居高齢者が地域で孤立している場合の見守り活動は。

答 訪問等によるサロン活動への参加の働きかけ等を行っている。

奨学金制度について

問 本市の奨学金制度の資格対象者と金額は。

答 市内に住所を有する進学希望の中学3年生で、条件により5・10・15万円を無利息で貸与。

子ども達の未来の為に 確かな学力の定着を!



自由民主党 篠本 雄嗣

全国学力学習状況調査からの検証について

問 大阪府平均に届く計画が達成できなかった事に対する見識は。

答 平均に近づいている一方、各教科一問程度の差があり、全体の底上げが必要。

問 目標達成の為に今後何が必要と考えるか。

答 効果的な指導方法や授業改善及び家庭学習の取り組等についての学校の情報共有。

問 学力向上には生活習慣を含む家庭支援が重要と考えるがいかか。

答 家庭訪問や懇談等を通じた保護者との連携及び※1SSWや福祉と連携した側面支援を行っていく。

問 運動面の評価と学力との相関関係を問う。

答 持久力や達成感は学力向上へ繋がる。

セーフコミュニティ再認証について

問 これまでの成果と考え方について。

答 犯罪件数等の減少はもとより、協働の仕組みを構築。

問 ※2SCに対する市民の認知度と関心度並びに先進の亀岡市が抱える課題について、本市ではどう取り組んでいくか。

答 認知度、関心度は増加。継続性維持のため、SC認証自治体間で情報共有し、解決に努める。

問 効果の見える化についての見解を問う。

答 成果の数値化により、財政的効果の検証を行う。

堺港大堀線整備に係る安全対策について

問 開通に伴い交通量が増えたが、懸念される交通事故に対する安全対策を問う。

答 府や府警等と連携し路面標示等を実施。側道の開通も踏まえ引き続き取り組む。

新図書館運営を 指定管理に丸投げ?!



日本共産党 森田 夏江

約15億円も借金をして 猛進してきた新図書館の運営を突然指定管理へ。学識者、文科省・総務省の「なじまない」との見解や失敗事例等の検討も市民の声も聞くことも十分な議論もされていない。図書館法や地教法を踏まえた議論をすべき。現図書館はプラネタリウムを復活した児童図書館へ。図書館分館の存続と廃館している分館の復活を望む市民の声に 応えよ。中野市長時代から激減し続けた図書館費の増額確保で図書館行政衰退にストップを。

問 図書館への指定管理へ移行するに当たって、市民の意見や要望をどう取り扱っていくか。

答 図書館への指定管理へ移行するに当たっては、市民の意見や要望をどう取り扱っていくか。また、学識者、文科省・総務省の「なじまない」との見解や失敗事例等の検討も市民の声も聞くことも十分な議論もされていない。図書館法や地教法を踏まえた議論をすべき。現図書館はプラネタリウムを復活した児童図書館へ。図書館分館の存続と廃館している分館の復活を望む市民の声に
応えよ。中野市長時代から激減し続けた図書館費の増額確保で図書館行政衰退にストップを。

えている。現松原図書館の活用については、近隣施設やニーズを踏まえ、民間活力の導入も視野に検討する。分館の将来については、今後の利用状況等を踏まえ、引き続き検討する。図書館入費については、貸出状況等を精査する中で減ってきた。今後、変化するニーズに合わせた新たなサービスを提供する。

問 空き家問題の早急な解決は緊急課題。直ちにプロジェクトチームを立ち上げ、定住促進と併せた新たな街づくりを市独自に総合的に全庁での検討を。

答 関係団体と連携した流通促進を図る制度を今年度創設、実施。今後も空家等対策協議会などにて協議を行うとともに、新たな研究も進める。



※1SSWとは、スクールソーシャルワーカーの略。

※2SCとは、セーフコミュニティの略。

光輝く 未来のために



自由民主党
中田 靖人

市道の維持管理について

問 老朽化が進んだ舗装の打替えのスケジュールを明確に示せないのか？

答 年次のな計画を定め、市民への周知を図りながら、効率的な維持管理を行っていく。

問 道路台帳システムはどんな内容で、いつ完成するのか？

答 付属物や路面標示、補修内容や時期等の他、上下水埋設物や他の占有物の情報を一括管理。今年度末に完成予定。

新堂南線の渋滞緩和について

問 国道309号線との交差点で渋滞が発生。大型商業施設開業に向け、いつ、どういった形で整備されるのか？

答 商業施設の出入り

口を含めた利用計画や渋滞対策等、組合、事業者、府警等と協議。まち開きに向け平成32年度に道路改良工事を行うとのこと。

通学路の安全について

問 通学路指定されていない道路での安全対策は？

答 危険箇所の情報収集及び注意喚起を促す路面標示等により対応。

企業誘致について

問 さらなる誘致に向けた具体的手法、どの範囲までアプローチしているのか？

答 新たに近畿圏内約千件の企業へのアンケート調査を実施。

松原ポンプ場について

問 貯水池上面利用はどのような形で整備され、いつ開放するのか。また安全面も含め管理はどうするのか？

答 多くの市民が利用できる多目的広場として整備し、年末年始を除く9時～17時の予定で開放し、施設や監視カメラの設置を考えている。

公共施設・図書館の 今後は？



大阪維新の会
平野 良子

公共施設の老朽化対策は怎么样了？

問 公共施設総量の縮減・新規整備抑制・複合化・効率化を進めるための体制づくりを。

答 社会環境の変化等に応じた公共サービスの提供と財政安定化の両立には公共施設を総合的に把握・管理する仕組みが必要。庁内横断的な組織について研究していきたい。

「公共施設白書・カルテ」「施設個別計画」を作成して、「なぜ、どんな計画が立てられ、どんな状況で、これからどうなるのか」を市民と共有を。

答 更新費用や利用状況等のデータを取りまとめ、市民との共有が必要。資料作成の手法

等を検討していく。

新図書館の情報を市民にもっと伝えてほしい。

問 どんな図書館か？

答 生涯学習施設として、快適性・社会性・余暇の演出等、多様化する市民ニーズに応える図書館を目指す。

問 どんなサービスか？

答 開館時間等の拡大。Wi-Fi設備、自習室、館内DVD鑑賞、閲覧や飲食スペース等の環境整備を行う。

問 運営はどうするか？

答 サービスの充実と経費節減を踏まえ、民間手法による指定管理が最も効果的と考える。

問 分館を含む全図書館施設はどうなるのか？

答 利用及び建物の状況を踏まえ効率的・効果的な図書館事業を目指す。

問 分館を含む全図書館施設は、市民ニーズ、施設の詳細を把握してから、今後どうするかを決めるべきでは？

答 各施設の状況調査を進め、市民に周知し、合意形成を図りたい。

大阪万博・SC 上下水道事業



自由民主党
池内 秀仁

万博大阪決定！

問 2025年万博大阪開催を受けて、松原の可能性と取り組むべきことは？

答 大阪府や大阪市等関係団体と連携し、本市をアピールする取り組みを検討していく。

問 開催費用のしわ寄せが市町村に及ばないように府に對し要望を。

答 府全体のことなので、市長会を通じて、声を上げていく。

セーフコミュニティ

問 再認証を取得した今だからこそ違った角度・視点でSCを検証すべきではないか？

答 成果を数値化し、財政効果を検証し、協働の取組みを進める。

問 目先の数値にとらわれずに真の市民協働の広がりを目指せ！

答 悪い数値も受け止め、検証し続け、制度維持のため、協働の担い手を作っていく。

問 市役所職員がSCのエンジンとなれ！

答 市が丸となり、協働体制で取り組む。

上下水道のこれから

問 地方公営企業法適用の下水道の将来展望は。

答 適用により、経営基盤の強化及び財政マネジメントの向上を図っていく。

問 改正水道法を受け上下水道の将来展望は。

答 施設の更新や災害時の対応等行い、健全経営に努めていく。

問 今後ますます深刻化する少子高齢化による人口減少や布設管の老朽化対策が会計に悪影響を及ぼすことを考え、今から出来ることの検討に取り組め！

答 水道は資産状況の把握をし、人口減少を勘案しても、健全経営と考える。下水は、水洗化率の向上を見込み、安定した事業運営に努める。

松原家族が 耀く日々を！



公明党
中尾 良作

問 包括ケアシステムの構築に向けての進捗状況と方向性について。

答 市内4圏域に地域支え合い推進員を配置し、高齢者の集いの場を拡充し、より多くの方に参加していただけるよう取り組んでいる。今後も医療・介護・住まい等が包括的に確保される体制づくりを目指す。

問 認知症初期集中支援チームの適切な対応により家族への負担が軽くなる。実際の相談内容について問う。

答 認知の疑いのある未認定の方の受診拒否や徘徊等に困る家族からの相談が多い。

問 高齢者を対象とする振り込め詐欺や特殊詐欺の状況と本市の対応について。

応について。

答 広報等で注意喚起を行い、自動録音装置の貸与も実施している。

問 登下校時の通学路における防犯の現状について。

答 こどもの安全見守り隊や保護者による見守りを実施している。

問 教職員や保護者等による通学路の点検箇所について。

答 通学路の路面標示の劣化、道路の凸凹等。

問 通学路の子ども10番の家の確認と家主さんとの交流や顔合わせについて。

答 教員と共に集団下校時に訪問し、顔合わせを行っている。

問 子ども自身が身を守る構えとしての防犯ブザー携帯の現状について。

答 小学一年生全員に配布し、非常時に使えるよう練習している。

まちづくりについて



自由民主党
紀田 崇

天美北第一公園の整備計画について

問 天美北五丁目計画されている天美北第一公園の整備計画について。

答 公園の整備計画は、防災に対する関心の高まり等により、天美B地区にも災害時を想定した一時避難の可能な公園が設置されているところである。天美北第一公園については、地域ニーズを踏まえ、本市における公園の配置や公園の規模及び財政の確保等を勘案し、整備手法を検討していく。

問 阪神高速大和川線及び周辺のまちづくりの状況について。

答 阪神高速大和川線は、平成31年度末の供用開始を目指し整備が行われている。

また、周辺のまちづくりとして、天美B地区においてはアリオの建築計画が示され、着工に向け現在協議中。さらに、このB地区を核としたまちづくりが同C・D地区においても進められている。

いむせつ/屋敷について

問 住人がいるゴミ屋敷に対する市の対応について。

答 市民等からの情報提供に基づき、現場調査を行い、庁内関係部署と相互に連携しながら必要な対策を総合的に講じている。

問 空家となったゴミ屋敷に対する市の対応について。

答 空き家法に基づき建築物の所有者を調査し、適切な改善を求めている。



認定こども園 運営方針を示せ



日本共産党
福嶋 光広

問 現在公立幼稚園6園、公立保育所5園あるが、認定こども園に集約するという今後の計画を示せ。

答 市内南側、北側の各地域に1園ずつ設置を考えている。

問 幼稚園児と保育園児を一緒に保育すると散歩、昼寝など違う点をどう運営するのか。

答 保育士・幼稚園教諭間で最適な方法を協議

問 国の保育料無償化の内容と市の見解は。

答 平成31年10月実施に向け国が検討中の全ての3〜5歳児と住民税非課税世帯の0〜2歳児の無償化等の動向について注視し、決定後周知を図る。

問 給食費の無償化によって保護者負担が増えない対策を取るべき。

答 国の動向に注視。教師の数を増やして長時間労働の解消を

問 時間外労働が小学校で月平均55時間。中学校で81時間という現状をどう解消するのか。

答 外部人材等の導入や管理職面談等の組織対応により軽減を図る。

問 受け持ち授業数を週5時間減らし、教師の数を増やすべきだ。

答 人的配置に伴う助成制度の充実や定数に関する法改正等、国・府に要望

問 中学校の部活動見直しの現状と展開は？

答 国、府が示す活動時間等としている。

問 小中学校のスマホ解禁への対応策は？

答 通学時・登校後の対応等、今後示されるガイドラインに沿って検討する。

問 落ちつかない子どもへの指導は？

答 組織対応と専門の指導員等による個別指導を行っている。



まつばら未来
松井 育人

課題に基づく 施策の展開を

避難所のあり方、 考え方について

問 高齢者や障がいのある方のニーズを考えると、災害の規模によつては、学校ではなく、はーとビューや公民館を避難所とすることもありではないか。

答 被害拡大後の避難者数の増加と多くの人が認知していることなどを考慮して市内小・中学校を開設。高齢化が進む中、災害の種類、規模及び避難者数を勘案し、地域との協働により研究していきたい。

重症心身障がいの子どもの 居場所について

問 現在の放課後等デイサービスでは、重症心身障がいの子どもの受け皿はなく、地元で

の居場所がなくなるといふ状況。事業所が重症心身障がいの子どもたちを受け入れられるよう、支援の工夫を検討できないか。

答 受け入れをしている市内事業所は増加。教育委員会や学校関係と事業所が情報共有するなど今後も連携を深め、対応可能な事業所数を増やしていきたい。

新学習指導要領全面 実施に向けた取り組み、 今後の学校教育改善の ための支援について

問 新学習指導要領の実施内容が、先生方の多忙化につながるのではないか。また、虐待だけではなく、子どもが直面する課題は複雑化・多様化する中、専門家の配置やSSWの増員など環境づくりが重要ではないか。

答 学習指導要領の改訂に伴うICT教育を支援する専門家の活用を検討。新たな国・府事業の活用を含めたSSWのさらなる増員検討も進めている。

※委員会協議会における一般質問は、委員の質問要旨を掲載したものであり、答弁を含む詳細は、市ホームページを経由してYouTubeで視聴することができます。

平成31年 第1回定例会審議日程 (予定)

- ・2月26日(火) 本会議初日
- ・3月5日(火) 代表質問(本会議)
- ・3月6日(水) 代表質問(本会議)
- ・3月7日(木) 個人質問(本会議)
- ・3月8日(金) 個人質問(本会議)
- ・3月11日(月) 予算特別委員会
- ・3月12日(火) 予算特別委員会
- ・3月14日(木) 予算特別委員会
- ・3月15日(金) 予算特別委員会
- ・3月19日(火) 福祉文教委員会
- ・3月20日(水) 総務建設委員会
- ・3月26日(火) 本会議最終日

※上記審議日程はあくまで予定ですので、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

委員会協議会において以下の委員が 一般質問を行いました!

総務建設委員会協議会

平野 良子 委員

○飼い主のいない猫対策について
猫好きな人も嫌いな人も住みやすい街にするための取組みを市として進めるべき。終始飼養はもちろん、猫と共存しながら減らす活動への市民の理解や関心を高める周知・啓発は市の役割。今まで以上に府の事業活用などにも市民と連携して積極的に取組んでほしい。

植松 栄次 委員

○あらゆる手段を使つての空家対策の実施について
空家対策について、「千早赤阪村の定住化の取組」など他自治体の優れた参考例を活かし、全庁的な対策を
○不燃物・粗大ゴミの未収集世帯の把握等について
不燃物・粗大ゴミの未収集世帯を具体的に把握し、早急にゴミ出しできるような支援を。また、その一つの方策としても、定期収集の復活を。

福祉文教委員会協議会

池内 秀仁 委員

○教職員の多忙化・働き方について
公立小中学校における教職員の長時間労働の解消に向けて、事務の運営補助員の増員等を含む根本的な解決策を急ぐべきでは？
中学校におけるクラブ活動の指導者をもっと広い視野をもって求人の輪を広げるべきでは？

森田 夏江 委員

○恵我幼稚園について
恵我幼稚園の園児募集停止は第1保育所時と同じなし崩しで許されるものではない。バスの送迎と併せ責任ある対応を
○避難所について
避難所は柔軟に地域住民とともに考える。学校体育館トイレの様式への改修は必然で急ぐべき。

野口 真知子 委員

○小中学校の今後のエアコン設置について
第3回定例会で小中学校エアコン整備が可決され、現在設置に向け取り組んでおられますが、普通教室の設置率、設置基準、未設置教室(全教室)への設置見直しは？
○南部に建設予定の認定こども園について
南部に建設予定の認定こども園の進捗状況について

本会議・委員会の様子は、市ホームページを経由してYouTubeで視聴することができますので、是非ご覧ください。ホームページへはこちらのQRコードからアクセスできます。

スマホでスキャンしてや!!

もしくは、<http://www.city.matsubara.lg.jp>よりアクセスをお願いします。



松原市議会を検索!!

検索